

# にしお 市議会だより

西尾市のこんなことが決まりました!

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2020  
5/1

No.138

【編集・発行】  
西尾市議会事務局  
〒445-8501  
愛知県西尾市寄住町下田22  
TEL:0563-56-2111(代表)



3月定例会を2月25日から3月23日まで28日間の会期で開催しました。

初日に市長が施政方針演説を行い、2月26日には、会派を代表して2人の議員が施政方針演説に対して代表質問をしました。

2月27日、28日、3月2日には、13人の議員が市政について一般質問をしました。

3月4日には、令和2年度予算について質疑が行われました。

## CONTENTS

代表質問……………01  
一般質問……………04  
予算審査……………11

審議結果……………13  
編集室……………14  
お知らせ……………15

にしお市議会だよりは  
西尾市役所ホームページ  
でも見るができます。



## Q & A 施政方針に対する代表質問



市民クラブ  
石川 伸一  
議員

### 令和2年度予算編成と 重点施策について

**Q** 「競争に打ち勝つ共創力」を掲げ、官民が連携した新たなまちの魅力や地域の価値を創造し、夢や希望の持てるワクワクする西尾市の創生のための具体的な取り組みは。

**A** ワクワク西尾創生コンテストにおける職員の提案を具体化していく。市のシンボルとなる観光トイレ建設に向け設計等を始める。民間事業者から提案・相談を一元的に受ける官民連携ワンストップ対話窓口「Cラボ西尾」を介し、民間事業者からのアイデアをもとに、行政では思いつかないトイレの設置を目指す。

また、子どもの読書離れ解消のため、図書館で借りた本の履歴を預金通帳のように記録する読書通帳を導入し、小・中学生全員に配布する。



詳細は  
スマホで  
チェック!



**Q** 法人市民税の一部国有化の影響額は。また、国からの補てん額は。

**A** 令和2年度の影響額は約1億9千万円の減と見込んでいる。国からの補てんはないが、普通交付税の基準財政収入額算定に影響する。

**Q** 防災活動拠点や津波避難施設の整備、海岸堤防の耐震化について、具体的な内容はどのようなか。

**A** 防災活動拠点については、行用町が整備場所として県で決定され、令和6年度の供用開始を目指し基本設計業務を実施している。令和2年度は、県が実施設計業務を施工するとともに、市は用地買収などを行う予定。

津波避難施設の整備については、令和3・4年度に一色・吉良地区にそれぞれ2基の建設を計画しており、令和2年度は用地買収や設計業務に着手する。

海岸堤防の耐震化については、令和2年度は寺津漁港で堤防の耐震化工事を135延長し、漁港

東側の胸壁部分の耐震工事を行うための実施設計業務を行う。また栄生漁港の堤防耐震診断1620円を予定している。

**Q** 安全・安心で持続可能な地域医療体制の確立に向けた西尾市民病院の今後の取り組みは。

**A** 当院の地域包括ケア病棟は年間5千万円の増収がある。今後は同病棟のさらなる稼働率向上を目指し、安城更生病院とも連携を深めていくなど患者受け入れを強化し、持続可能な病院経営に努める。

**Q** 文化・スポーツを観光と融合したスポーツ文化ツーリズムを推進するための具体的な取り組みは。

**A** 観光客に抹茶を通して茶文化に触れていただいたり、西尾城の土塀を復元したプロジェクトマップを行うなどの文化と観光の融合や、令和3年度開催予定のフルマラソン大会の宿泊参加者へ観光パッケージを提供するスポーツと観光の融合などにより、新たな西尾の魅力向上につなげる。



### 活力と魅力あふれる 産業づくり

**Q** ふるさと応援寄附金により地場産業の活性化や自主財源の確保の一助となっているとのことだがその具体的な効果と今後の取り組みは。

**A** 1年間で約3億9千万円の寄附をいただいた。令和2年度から返礼品出品に係るエントリー料を廃止し、より多くの事業者が参入できるようにしていく。新たな返礼品の開拓と返礼品数を160品目から約300品目を目指す。

### 利便性と快適性を 高める基盤づくり

**Q** 鉄道を核とした利便性の高い交通体系を構築し、利便性向上を図る新たな取り組みの考えは。

**A** 西尾駅を発着点とする「六万石くるりんバス」の路線拡大、一色地区の「いっちゃんバス」のルート見直し、幡豆地区を始めとする「いこまいかー」の目的地拡大など、便利で使いやすい市民生

## Q&A 施政方針に対する代表質問

活の足の確保に取り組んでいく。

**Q** 西尾・蒲郡線の鉄道運行継続の考え方、決定までのスケジュールは。

**A** 学生・生徒が安心して進路選択できるよう、令和2年度早々に確認書の締結を目指す。

### 地域を支える文化と人を育む環境づくり

**Q** 新学校給食センターの機能を特化した点などは。また、保護者からの要望の反映はどのようか。

**A** これまで学校給食センターではできなかった食物アレルギー対応を行うことや、学校給食と保育園給食を分離することで、年齢に見合った給食の提供が可能になる。保護者からの食物アレルギー対応のほか、調理している状況が見学できるようにしてほしいなどの要望は、おおむね反映されている。

### 安全とつながりのある環境づくり

**Q** 交通事故防止のため、安全運転支援装置を設置する場合の補助

制度の詳細と設置予定数は。

**A** 市内在住の65歳以上の方が運転する自家用車両に、自動車の停車時や徐行時にアクセルペダルが強く踏まれた際、加速を抑制する装置を取り付けた場合に補助を行う。1年間の申請者数を100人と見込んでいる。

### 市民と行政が共に考え行動するまちづくり

**Q** きら市民交流センター(仮称)支所棟は、令和2年度中の完成を目指すところだが、間違いはないか。

**A** 3月10日の完了に向け支所棟の実施設計を進めている。改修工事の入札を5月頃に行い、令和2年度冬の完成を目指す。

### その他の質問

- ・市民病院改革プランの進捗状況は
- ・不就学児童の現状と課題は
- ・産後ケアの取り組みは
- ・広報にしおりニューアルの詳細は
- ・小・中・義務教育学校のICT環境整備の取り組みは

## 「一般会議」を開催

「議員と市民の意見交換」

去る2月14日、「議会ウォッチャー西尾」の会員10人と議長、副議長のほか常任委員会の各正副委員長の10人により、「一般会議」が市役所第1委員会室で行われました。

一般会議は「議会が広く市民の意見を聴く機会」として、西尾市議会基本条例に設けられたもので昨年度に続き、2回目の開催となりました。あらかじめ提出された「議会視察の目的の明確化およびその成果の西尾市政への反映方法の問題」をテーマに議員が質問に答えました。

会員の皆さんからの「行政視察先の選定プロセスを知りたい」「行政視察の成果が市政に反映されているか」「年度ごとに各常任委員が変更されているが、行政視察で得た知見・政策の引き継ぎはどのようになっているか」などの質問に対して議員が回答をし、意見交換が行われました。

## 「議会ウォッチャー西尾の会員の方の主な意見」

・近県にも参考となる自治体があるから、わざわざ遠方へ視察に行く必要はない。

・報告書には、文責を表記すべき。

## 「議会の主な回答」

・視察先の選定は、委員全員から意見徴収を行い、視察先を決めている。

・業務継続計画(BCP)や手話言語条例の制定など、

行政視察で学んだ知識を生かし議会または議員からの提案で実現に至った施策がある。

◇一般会議は、市内で活動している団体からお申込みいただけます。詳細は、議会事務局(TEL 65・2182)までお問い合わせください。



オブザーバーとして9人の議員も傍聴していました



## Q & A 施政方針に対する代表質問



至誠クラブ  
神谷 雅章  
議員

### 活力と魅力あふれる産業づくり

**Q** 「佐久島の島民、来訪者の利便性、名鉄利用促進を視野に入れた吉田港の新設を検討しないか。」

**A** 島民の皆様や中部運輸局など関係機関の意見を取り入れて検討し、策定中の渡船事業経営戦略においても視野に入れる。

**Q** 福地南部地域活性化事業は、将来の市の「まちづくり」の大きな事業である。市としての計画案・今後の進め方は、どのようか。

**A** JA西三河が考える憩の農園周辺の開発計画が円滑に進むように、JAと協働して進める。

**Q** 都市計画道路「岡崎一色線」の整備はどのようか。

**A** 本市を南北に結ぶ幹線道路として、また、災害時、北へ向かう避難道路として重要な路線であると考え、早期の整備を検討する。

**Q** 駿馬瀬戸地区工業用地への企



詳細は  
スマホで  
チェック!



業進出に伴う地域のまちづくりをどのように検討しているか。

**A** 周辺地域のさまざまな変化に対応したまちづくりが必要であり道路、公共交通、住宅基盤などの環境整備を考えていく。

**Q** アサリ漁場の復興のため、今後の取り組みはどのようか。

**A** 国・県などの関係機関との指導・情報交換を始め、今後、名古屋大学教授などの有識者とも連携して復興に取り組む。

### 利便性と快適性を高める基盤づくり

**Q** 名鉄西尾・蒲郡線利用促進として「地域の新たなまちづくり」も視野に入れた駅移転など、利用増に向けた施策を検討しないか。

**A** 駅周辺の整備の検討を進め、必要であれば駅移転の可能性についても検討する。

**Q** 国道23号名豊道路の全線開通はいつごろか。

**A** 未整備区間（豊川為当から蒲郡インターチェンジまで）の完成まで数年かかると国から聞いている。

### 地域を支える文化と人を育む環境づくり

**Q** 新学校給食センター竣工後の一色・幡豆学校給食センターの活用はどのようか。

**A** 一色学校給食センターは解体幡豆学校給食センターは吉良学校給食センター改修後に解体する。

**Q** 令和3年度開催を目指すフルマラソンを進めるに当たり、55回の歴史のある一色マラソンについて今後どのように検討するのか。

**A** フルマラソン大会開催後、方針を検討する。

### 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり

**Q** 市民病院移転も視野に入れた経営改善を検討すべきではないか。

**A** 立地によって患者数の増減・利便性・医師の通勤などを考慮し、実情を踏まえ判断する。

### 安全といるおいのある環境づくり

**Q** 津波一時待避所である小学校に屋外階段を設置しないか。

**A** 屋外階段の設置は、屋上への避難に大変有効であり検討する。



#### その他の質問

・佐久島の来訪者増に伴う課題に対する島民の方たちへの協力・支援を

・クラインガルテンを企業のサテライトオフィスとしての活用  
・廃業・経営再開する養豚業者支援を

・「一色産つなぎ」を活用した「街道づくり」などの地域のまちづくり

・認定こども園化の詳細は  
・老人クラブの組織強化と支援を  
・六万石くるりんバスの今後の活用は  
・民間プールを活用した水泳指導

## Q&amp;A 一般質問



市民クラブ  
松井晋一郎  
議員

## 津波避難タワー建設

Q 建設の進捗は。建設計画に変わりはしないか。

A 令和元年度は、建設予定地の地権者から同意書の取得が完了した。令和2年度は、用地買収と設計業務に着手する。建設計画に変更点はなく、令和3・4年度に一色・吉良地区に2基ずつ、その後、国の補助金等を活用し、財源の確保を図りながら残り6基の建設を進める。

Q 災害発生時に使用する以上、耐久性とともに屋根や壁等、風雨がしのげる対策が必要と考えるが見解は。

A 財源にも限りがあるので、全体計画の見直しが可能かどうか、今後検討していく。

Q 命を守る施策にこそ財源を投入するべきと思うが、できないなら理由はなにか。

A 機能と予算を勘案して総合的に考えたい。



詳細は  
スマホで  
チェック!



Q 車いすの人のためにスロープを設置しないか。

A 令和2年度の設計時にスロープ設置を盛り込むよう検討している。

Q 避難者が数日間過ごすため、水や食料の備蓄が必要ではないか。

A 今後、備蓄の方法を検討する。

Q 県が建設する防災ヘリポートは「命山」として活用できるのか。

A 津波避難施設としても活用できるよう、県と協議を進めている。

## アサリ漁業復興事業の進捗

Q 現在の海域の水質や生態系等について、有識者や専門家などを交えて調査しないか。

A 令和2年度からアサリ漁業者で組織する「アサリ研究会」が、海域の水質やアサリの生態系、有害生物などについて調査予定。市として会の活動を支援するとともに、水産試験場とも情報共有し、効果的な事業や調査に取り組んでいく。



至誠クラブ  
磯部 雅弘  
議員

## これからの小学校教育を考える

Q 外国語活動の教科化、プログラミング教育の実施、ICT教育の充実など増えることばかり。全国的にエアコンの設置が後押しして、8月31日以前に夏休みを終了するところが増えているが、教育委員会の見解はどのようか。

A 今のところ夏休みの短縮などは考えていない。

Q 国の考えるGIGAスクール構想をどう捉えているか。

A 児童1人1台の情報端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、新しい時代の教育に必要な子どもたち一人ひとりの創造性を育む教育を実現すると考える。

Q 1人1台端末環境を整備する方針に対し、教育長の考えは。

A 新学習指導要領が令和2年度から全面实施される。情報活用能



詳細は  
スマホで  
チェック!



力が学習の基盤となる資質や能力と位置づけられる。学校のICT環境整備とICTを活用した学習活動の充実が急務となっている。GIGAスクール構想の実現に向けて積極的に取り組んでいく。

Q 教員への負担増、ランニングコストおよび更新時など多額の費用が予測される中、働き方改革、デジタル教科書の本格導入など解決につながることを見込んで、ICT環境の整備、導入を考えてほしい。

A 楽しい予算の中、子どもたちの未来の幸のために市長の考えは。

A テクノロジーの恩恵を受け、学習面で子どもたちの力を大きく伸ばすことが期待できる。今回のタイミングを逃すことなく、GIGAスクール構想は力強く推し進めていきたい。

## その他の質問

- ・学習指導要領改訂のポイントは
- ・プログラミング教育の狙いは
- ・小学校における外国語活動と外国語教科化の狙いは

## Q&amp;A 一般質問



公明党西尾市議員  
大塚久美子  
議員

## 農福連携と障がい者の就労推進を

Q 「農福連携」についてどのように考えるか。

A 新たな働き手の確保につながる可能性を期待できる取り組みである。

Q 障がい者雇用支援事業会社の取り組みを本市も考えないか。

A 事業会社が、野菜の栽培などを行う農園を区画ごとに企業に貸し出し、企業はそこで働く障害者を雇用することで、障害者雇用率の達成や社会貢献を図り、採用や指導、農園の管理運営は事業会社が行う。この農園の、生産性よりも働くことの喜びを重視する方針や、福祉的な就労でありながら一般企業に雇用され最低賃金が保証されるなど、働きたい障害者や保護者にとっては大変魅力的である。関係機関と話し合い、今後前向きに検討したい。



詳細は  
スマホで  
チェック!



## 災害対策の推進

Q 発災後の速やかな支援のため災害救助法適用時の支給申請書を作成し準備しないか。

A 作成を検討する。

Q 市のホームページからダウンロードできるペット防災手帳の作成を考えないか。

A ペットの同行避難やペットを含めた避難所運営に効果があると考えるため検討する。

## 健康マイレージの取り組み

Q スマートフォン向けアプリを利用して、歩数に応じて健康マイレージのポイントを付与する取り組みを考えないか。

A アプリ導入に向け、県と連携して準備を進めている。

## 小・中・義務教育学校における働き方改革への取り組みは

Q 令和元年6月議会で、令和元年度までに勤務時間外の在校時間が月80時間を超える教員の割合をゼロ%にするよう取り組みと言われたが、達成状況は。

A 月80時間を超える教員の割合が最も高かったのは、平成29年6月調査で、小中学校平均で47.3%。直近では、令和元年11月調査で25.5%であり、約4割減少している。

Q 教員にとって大きな負担となっている部活動指導における軽減対策に向けての検討状況は。

A 令和元年度に練習時間や休養日などの要件を規定した「部活動ガイドライン」を策定し、令和2年度から運用していく。

## 火災のない街づくりに向けて

Q 消防が指導する防火対象物、危険物施設の数と主なものは。

A 防火対象物は7896棟で、主なものは、飲食店、物品販売店工場等である。危険物施設は570施設で、油を使用する工場、ガソリンスタンド等である。

Q 防火対象物の関係者には、消防用設備を点検し、結果を消防に報告する義務があるが、報告状況は。

A 令和元年度では、報告が必要な事業所4941か所に対し、報告のあった事業所は1456か所。

Q 平成30年度における防火対象物への立入検査では、立入検査実施数に対し、行政指導数が非常に多いことを踏まえ、消防用設備の点検・報告を徹底させる方法を検討する必要があらうと思っております。

A 広報にしておや市ホームページでの周知、関係団体への啓発、点検・報告未実施の関係者への電話連絡やはがき等文書送付を行い、点検・報告の徹底に向けて積極的に啓発活動を行っていく。



市民クラブ  
稲垣 正明  
議員



詳細は  
スマホで  
チェック!





## Q&amp;A 一般質問



市民クラブ  
鈴木 正章  
議員

### 愛知県三連動地震の被害想定からの復興対応への取組み

**Q** 災害廃棄物の搬出場所・搬出方法・選別等の考え方は。

**A** 災害ごみは、被災者が自宅前の路上および町内管理の公園等に行ける限り分別して搬出していただき、それらを市が一次・二次仮置場に運搬し処理する。

**Q** 災害で住宅を失った被災者の住宅確保の考え方は。

**A** 被災者の当面の住宅確保は、まず指定避難所をご利用いただきその間に応急仮設住宅（市内に最大700戸可能）を県が建設する。また、市営住宅の空き室を仮設住宅として提供する。

**Q** 飲料水兼用耐震性貯水槽の災害時の活用方法は。

**A** 現在10か所設置しており、960立方分の水道水を確保できる。避難所に設置した防災資機材庫内の専用ポンプを貯水槽に設置し、



詳細は  
スマホで  
チェック!



地域の方々に操作をお願いする。

**Q** 津波被災地復興のもととなる地籍調査の現状は。

**A** 旧吉良・幡豆地区はおおむね完了している。現在は福地地区を調査中で、令和3年度から一色松木島地区の調査に着手する予定である。

### 西尾市次世代産業地区に連動したまちづくり

**Q** 上横須賀駅周辺で新たに住宅用地の確保を検討しないか。

**A** 市内での市街化区域内には低未利用地もあるため有効利用を図りつつ、必要性和位置や規模の妥当性などを総合的に判断し、必要に応じて住宅用地の確保を検討する。

その他の質問

- ・災害時における子どもたちの心のケア対策
- ・新たなまちづくりを見据えた上横須賀駅東側の開発を



公明党西尾市議団  
大河内博之  
議員

### 西尾市手話言語条例制定後の取組み

**Q** 西尾市手話言語条例制定後、これまでにどのように取り組んできたか。

**A** 制定前から新入職員研修に手話講座を取り入れたり、職員有志を対象に手話講習会を毎月開催してきた。令和2年度予算編成時には、全庁的にイベント等における手話通訳や要約筆記の配置と予算確保を促した。また、手話通訳者の資質向上を目指して、利用者のアンケートを実施した。

**Q** 今後、手話通訳者の派遣は、資格を持った人にすべきと思うがどうか。

**A** 通訳士などの資格を持つ人や資格がなくても豊富な経験によって遜色のない技術を持つ人があり、いずれも手話通訳者として十分な役割を果たしていると考えている。

**Q** 手話通訳者の派遣の拡大は考



詳細は  
スマホで  
チェック!



えているか。

**A** 今後も近隣市の取り組みを参考にしながら派遣の範囲を考えていく。

**Q** 手話通訳者の確保と養成について、どのように考えているか。

**A** 聴覚障害者協会や手話サークルの協力が必要で、連携を深めながら手話通訳者の確保に努めていきたい。

**Q** 市役所が率先して手話の理解と普及に取り組んでいる姿勢を示すため、職員手話講座を継続していかないか。

**A** 今後も職員手話講座を継続しより多くの参加を呼びかけていきたい。



その他の質問

- ・学校における働き方改革推進を
- ・西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略の詳細は

## Q&amp;A 一般質問



日本共産党西尾市議団  
前田 修 議員

### 3歳未満児の保育拡充 非常勤保育士の給与 引き上げを

**Q** 新年度、第1希望に入園できなかった家庭はどれほどか。

**A** 第2希望以降となった児童数は143人。兄弟姉妹が別々の園になった世帯は31世帯となった。

**Q** 3歳未満児の保育サービスの不足は明らかとなっている。その原因は保育士不足であり、労働環境の改善が必要と思うが。

**A** 事務パートを採用し、事務軽減を図りたい。また、月案・週案・指導計画・記録など見直したい。

**Q** 他市より低い非常勤保育士の給与を引き上げるべきと考えるが、近隣市と比較すると低いが、政策的に厳しいので慎重に判断する。

**Q** 市長や議員の報酬は、碧南市や幸田町より高い。非常勤保育士だけ財政難を理由にするのは許されないと思うが。

**A** どの程度引き上げることがで



詳細は  
スマホで  
チェック!



きるか担当部局と協議したい。

### 佐久島の古墳の保存 IT事業者の移住対策を

**Q** 佐久島の平古古墳の発掘調査が進んでいる。将来的な古墳公園計画が必要。雨風にさらされている現状で、保存・保護する予算措置を。

**A** 島民やボランティア団体などで保護に取り組んでいるが、今後市の予算を計上し、取り組みたい。

**Q** 佐久島にキャッチ光ケーブルが接続され、IT系の事業者の移住も可能となった。定住対策・移住促進の就業支援を検討しないか。

**A** クラインガルテンの1室にIT企業のオフィスを検討している。さらに今後の支援策も計画していきたい。

その他の質問

- ・スクールソーシャルワーカーを
- ・学校給食調理業務の退職者補充を
- ・防災行政無線の個別受信機を
- ・児童クラブの拡充を



市民クラブ  
青山 繁 議員

### Aコープ桜町店南の 市有地

**Q** 駅利用者やAコープを始めとする近隣商業施設利用者の利便性向上、および市有地駐車場の公平性・収益性を図るため、線路沿いの民間駐車場と、Aコープ桜町店南の市有地との間で土地の交換を行い、線路沿いの土地を市有地とした上で、有料駐車場として活用できるよう、関係者と調整を進めていく考えはないか。

**A** 市有地駐車場部分は、昭和39年に桜町駅前西駅前広場として都市計画決定がされており、また線路沿いの駐車場は、名鉄の軌道用地を民間が借り受けているため土地の交換などを含め駐車場の位置を変更することは考えていない。

しかし、他の駅前駐車場と同様に有料化を検討し、公平性・利便性の向上につながる管理・運営方法を考えていきたい。



詳細は  
スマホで  
チェック!



### 北浜川と二の沢川にお ける「水害への備え」の 確認

**Q** 二の沢川について、多くの堆積土砂が目立つが、出水時期までに取り除くべきではないか。

**A** 現地の状況を踏まえ、流下の支障となる箇所などについては、出水時期までに堆積土砂の撤去ができるよう努めていきたい。

### お墓のこと(その2)

**Q** 市の土地となっている墓地について、測量や境界確認、墓地ののり面修復など、第三者の利害に関わるケースも発生すると考えるが、市で対応すべきではないか。

**A** 墓地の維持管理については、従前どおり地域での管理と考えている。こうしたケースは、まず、町内会で対応し、何か問題等があったら、市へご相談いただきたい。



## Q&amp;A 一般質問

無所属  
鈴木 規子

議員

詳細は  
スマホで  
チェック!一色3館、管理運営の  
問題点・電気料は

**Q** 一色町公民館、一色学びの館、西尾市子育て・多世代交流プラザの3施設は、PFIによる運営管理が行われているが、光熱費としてSPCに支払われた金額(サービス対価)はどれほどか。実際に使用した電気料金はいくらか。

**A** 一色町公民館のSPCへの光熱費支払いは1025万円で、実際の電気料は681万円。学びの館はSPC支払い702万円に対し実際は304万円。多世代交流プラザでは、SPCに494万円で実際の電気料は157万円だった。

**Q** 市では全施設の電気料を一括契約して経費削減しているのに、3館では実際の2倍3倍を支払っている。30年の契約だからといって払い続けるのか。

**A** 実績払いではないため差異が生じている。変更を検討したい。

一色産廃計画  
業者の言い分の真偽は

**Q** 業者が作成し、平成30年1月に議員等に配った文書では「副市長が土地買収を進めて欲しいと言った」とあるが事実か。業者が計画する「産廃跡地の掘り起し」に対し、県の見解はどのようか。

**A** そのような発言はなく事実ではない。当時の市長・副市長とも新しい産廃施設を始めようと言ったことはない。県は当時から「掘り起しは行うべきではない」としている。県とは協議や情報を共有し、連携した監視体制をとっている。

**Q** 新たな産廃処分場に対する市長の考えは変わらないか。

**A** 市民生活の安全安心、産業界からも「必要ない」との信念は揺るぎない。解説DVDを作ったので、多くの市民に見てもらいたい。



解説DVDのQRコード

日本共産党西尾市議団  
牧野 次郎

議員

詳細は  
スマホで  
チェック!子どもにかかる  
国保税軽減を

**Q** 本市の国保税の状況や近隣市との比較、他の健保と比較した状況は。

**A** 県へ支払う1人当たりの納付額は、県内54市町村中、上から18位西三河9市では6位。一方、市の1人当たり調定額では県内9位、西三河9市では4位(平成30年決算)となっている。また親子4人で所得430万円の世帯では、協会けんぽより国保が16倍高くなる。

**Q** 令和2年度の県への納付金が1人当たり2512円も下がり、減免条例を制定すれば繰り入れも認められるなど、子どもの国保税均等割を引き下げる条件が整っている。子育て支援の面からも実施しないか。

**A** 全国市長会等が、国に対し要望しているところであり、国や他市町村の動向を見守りたい。

**Q** 国保税の所得減の減免要件は厳しいので緩和を。

**A** 現在は考えていないが、近隣市町の状況を注視する。

子ども医療費無料制度  
18歳まで拡充を

**Q** 西三河9市1町では、半分以上18歳までの入院が無料になり、県内でも東三河や尾張において、さらに進むと思われるがどうか。

**A** 西三河だけでなく、県内の多くの自治体で拡充する流れであると承知している。

**Q** 子ども・子育て支援計画は、子ども権利条約を踏まえて対象を18歳までとしている。医療費無料制度の対象も18歳までに拡充しないか。

**A** 現時点では考えてはいないが近隣の状況を研究していく。

## その他の質問

- ・学校給食値上げ分の公費補助を
- ・教員の変形労働時間制は
- ・部活動の遠征における保護者負担軽減を

## Q&amp;A 一般質問



市民クラブ  
永山 英人  
議員

### 広報にしおの月1回発行は

Q 月2回発行はいつからか。また、月2回発行にした経緯は。

A 旧西尾市は昭和45年4月から月2回、旧幡豆郡3町は月1回の発行。月2回とした経緯は、よりタイムリーに情報を届け、市からのお知らせや回覧も含め、地域ごとの細やかな情報を提供するためである。

Q 月1回に変更する理由と背景は。

A 配布を依頼している町内会の業務負担軽減が変更理由。背景として、市民が必要とする情報が細分化し、個別ニーズに対応した情報発信が求められているためである。

Q 月1回発行は月2回と比べ情報量がかなり減るが、どう取り組むか。

A 定期コーナーやお知らせ記事を精査することで、ページ数削減を図る。新コーナーの開始や写真を活用するなどフルカラー化のメリットを引き出し、見やすく情報を



詳細は  
スマホで  
チェック!



を探しやすい紙面作りに取り組み。

Q 編集発行に要する経費は、変更前と後ではどうか。

A 若干の減額を見込んでいる。

Q 町内会の負担軽減が図られるが町内会への委託料はどうなるのか。

A 広報の配布は多くの依頼事務の一部であり、委託料は現行どおりと考えている。

### 人口減少社会における まちづくり施策への 取り組み

Q 西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口減少克服策の成果は。

A 平成27年国勢調査の人口から令和元年10月時点の推計人口は、1994人増となっている。「雇用を維持拡大する」「交流・にぎわいを深化する」「地域で子どもを育成する」「快適な暮らしができるまちを形成する」との基本目標を設定し、さまざまな施策を総合的に推し進めてきたことによる一定の成果と認識している。



至誠クラブ  
黒辺 一彦  
議員

### 福祉避難所のスムーズな開設

Q 福祉避難所の開設訓練が定期的に行われるように、指定施設に要請していかないか。

A 各施設で開設訓練が実施され成果を共有する必要があり、市と施設が連携して取り組んでいきたいと考える。今後、マニュアル等の整備を行い、訓練実施を働きかけていきたい。

Q 令和4年開校の特別支援学校を福祉避難所に指定できないか。

A 県教育委員会は、本市が必要であれば、福祉避難所として協定を拒むものではないとしている。開校後、施設の状態が確認できたら、指定の可否や必要な体制などを含めて学校側と協議をしていきたい。

### 第2期西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けて



詳細は  
スマホで  
チェック!



Q 地方創生の戦略として、これまでに特別区域の設置はあるか。今後、特区を設置するような戦略は取らないか。

A 本市における特区制度の活用実績では、旧幡豆郡3町の公立保育園の給食を構造改革特区の活用で給食センターから外部搬入方式の配給が可能となっている。法律規制等が施策推進の障害となる場合は、その解決策の1つとして特区の活用も検討していきたい。

Q 他市との差別化を図るために、自動運転技術の普及を推進しないか。

A 県が行う自動運転社会実装実証事業に民間企業が参加できるように、積極的に自動運転技術の普及を推進していきたい。

#### その他の質問

- ・福祉避難所拡大と福祉ボランティア受け入れの体制整備を
- ・SDGs、Society5.0
- ・社会への対応に向けて
- ・西尾版ベーシックインカムを検討を

## Q &amp; A 一般質問



真誠会  
中村 眞一  
議員

見通しの立たない  
PFI事業

Q 令和元年度のPFI事業で、新たに提供された市民サービスは、特に何もない。

A 特になし。

Q 「見直しが進んでいく」としたときから見直しが進まないのは何か理由があるのか。

A 契約により、見直し案が進まない状況であり、進んでいないことは認めざるを得ない。

Q きら市民交流センター（仮称）支所棟改修工事の中止については、市の対応には何ら瑕疵はなく、事業者との契約を解除し、違約金の支払いを求めるとのことであったが、違約金の請求は済ませたのか。

A 違約金請求の件も含め、現在、市側の代理人と矢作建設工業の代理人との間で協議中である。

Q 吉良支所棟は、令和2年度冬の完成を目指すというのだが、供用開始はいつか。



詳細は  
スマホで  
チェック!



A 完成後、できるだけ早く供用開始する。

Q 吉良支所棟は、運営、維持管理、備品調達等を市の直営とすることについて、SPCと合意はできているのか。

A 工事開始後、SPCと協議を始めた。

Q 市長は、吉良支所棟も国家賠償請求の対象になるという懸念は持っているのか。

A 国家賠償にはならないが、損害賠償請求の対象になると考える。

Q 名古屋市の「加藤・上田総合法律事務所」と「中京法律事務所」、安城市の「大見法律事務所」の4人の弁護士に、引き続き任せるのか。

A 代理人はそのままとし、引き続きお願いする。

Q 見直し施設以外の施設の整備は、補正予算で対応するのか。また、予算規模はどれくらいになるのか。

A 工事順序の協議をしているが、予算総額は出ていない。

議会報告会にかかる  
アンケートを実施しました

西尾市議会基本条例第21条に規定されている議会報告会を開催する際の参考とするため、全議員に対し、議会報告会にかかるアンケートを、令和2年1月に実施しました。

要がある。

アンケートの主な内容および結果は、次のとおりです。

・議員は首長と違い、地元や支援者の皆様の意見を代弁して市政に反映させていく使命を担っているため、個々の議員の責任において報告会を開催すべきである。

・事前にテーマを決めて開催した方がよい。

## ○議会報告会の開催にかかる賛否

について

開催した方がよい …… 12人  
開催しない方がよい …… 16人  
未回答 …… 1人

なお、このアンケートの結果を参考に、議会報告会について協議・検討していく予定です。

## ○各議員からの主な意見

・議会報告会は、市民の皆様にとって関心のある案件や報告すべき案件が生じた場合に開催すべきである。

・多くの市民の皆様が望むのであれば、議会報告会を開催した方がよいが、一部の団体等のみではなく、広く参加者を集める必要



前回(平成28年4月23日)開催の議会報告会



## ¥ 予算審査

### 令和2年度当初予算と事業に関する審査

予算とは、地方公共団体の収入や支出の見積もりで、行政サービスの内容を示す重要な計画です。3月定例会の3月4日に令和2年度当初予算が議案上程され、審議されました。その当初予算案は、4つの常任委員会に付託され、詳細に令和2年度予算や事業について審査を行いました。

ここでは、主な審査内容についてピックアップしてご紹介します。

#### 厚生委員会

##### 高齢者関連事業

- Q** 高齢者タクシー利用支援事業の増額は。
- A** 高齢者単独世帯や運転免許の自主返納が増え、前年より270万円増額した。今後も利用が増えると見込んでいる。
- Q** 敬老事業の減額要因は。
- A** 対象年齢を毎年1歳ずつ引き上げ、令和2年度は79歳以上が対象。これにより1360人減、136万円の減額となる。
- Q** 特別養護老人ホームの待機者数は。
- A** 要介護度3以上の方で270人。要介護度2以下の方の人数は調査していない。

##### 産後ケア・市民病院・生活保護

- Q** 産後ケア事業の詳細は。
- A** 出産後、心身の不安定な母親に、宿泊・通所・訪問で心理的ケアや育児相談を行う。産科医療機関2か所、助産院3か所に委託し実施する。
- Q** 1億8700万円で購入するデュアルエネルギーCTとは。
- A** 従来のCTでは発見しにくかった病変を明瞭に撮影できる。心臓や頭部の撮影も時間が短縮され、患者負担の軽減につながる。
- Q** 生活保護事業費(9億6千万円)の増額理由は。
- A** 介護扶助費と医療扶助費の増加を見込んでいる。保護世帯数は、442世帯(令和2年2月現在)で微増傾向にある。

#### 文教委員会

##### フルマラソン開催準備事業

- Q** 事業の詳細は。
- A** 令和3年度冬季開催を目指す「西尾市フルマラソン大会」に向け、6月に実行委員会を立ち上げ、協議や調整を進める。コースは現在、西尾警察署と協議中。参加人数は約8千人を見込み、車いすなどの身体障害者の参加も検討していく。

##### 駿馬瀬戸地区体育施設整備事業

- Q** 事業の詳細および施設の内容は。
- A** 土地購入費は約1億8千万円、道路付け替えで約5千万円。敷地は約2.5㍍で、構想は、テニスコート8面と遊歩道、芝生広場などを予定。供用開始は令和7年度と考えている。

##### 保育士離職防止モデル事業

- Q** 保育士離職防止モデル事業委託料の詳細は。
- A** 令和元年度に協定を結んだ岡崎女子大学と岡崎女子短期大学が連携協定し、本市の保育従事者の離職に関する実態調査を行い、西尾市の保育士の離職防止に努める事業である。

##### 成人式実施事業

- Q** 青少年対策費で計上されている西尾市成人式委託料について、民法改正で成人となるのが20歳から18歳となるが、本市の成人式の考えは
- A** これまでどおり20歳を対象とした成人式の開催を決定している。名称については「二十歳の集い」など考えられているが、運営方法などは決まっていない。名称や開催方法について、できるだけ早く決めたい。

## ¥ 予算審査

### 経済建設委員会

#### 地域公共交通運行事業

Q 事業予算の詳細は。

A 予算のうち委託料2億1242万9千円の内訳は、六万石くるりんバスが1億8235万8千円、いっちゃんバスが2275万1千円、いこまいかーが732万円である。民間路線バス運行の赤字補てんの補助金は、7411万6千円である。

#### 道の駅にしお岡ノ山隣接駐車場候補地選定業務

Q 不足する駐車場の必要台数の見込みは。

A 平成29年度に国土交通省が実施した調査では、平日の午前10時から午後4時までの1時間平均90台以上の普通車が流入していると結果が出ている。したがって、現在の状況を考慮すると30台程度は確保したいと考えている。

#### 廃棄物資源化事業

Q 分別の統一化への状況と今後の取り組みは。

A 「家庭ごみの分け方出し方ガイドブック」を3年ぶりに1種類とし配布した。変更点は、空き缶や空き瓶、乾電池、蛍光灯の分け方出し方、また、回収用コンテナの色も統一した。令和2年度は、市内統一に向け、さらに検討を重ねていく。

Q 目標としている市内統一をどう進めていくか。

A 統一できていないのは不燃ごみの分別方法である。不燃ごみの分別の統一は、旧幡豆郡3町地区のコンテナ方式が望ましいと考えている。「小型家電」の分別収集を開始しているので、さらに「その他金属製品」と「埋め立てごみ」の収集を一部の校区からでもコンテナ方式に変更できないか検討し、できるところから統一をしていきたい。

### 企画総務委員会

#### ふるさと納税推進事業

Q 返礼品数の目標と新たな提案はどのようなか。

A エントリー料の廃止により、多くの事業者が参入しやすくなり、243品目の提案があった。返礼品数300品目を目指し進める。新たな提案としては、地元高校と事業者で共同開発した饗庭塩を使用した和菓子などがある。

#### 津波避難タワー整備事業

Q 新年度の計画はどのように進められるのか。

A 令和3年度と4年度に整備予定4基分の基本設計・実施設計の業務委託、計画用地の測量、および一色生田地区・吉良大島地区の用地購入を予定している。

#### 防災倉庫管理事業

Q 防災資機材庫設置工事の詳細は。

A 津波浸水想定区域外の避難所に指定されている施設の防災資機材庫が手狭になったことや新設の避難所で備蓄場所を確保するために、資機材庫の設置を進めるもので、本年度は9か所に設置していく。

#### 公共施設再配置事業

Q 第2次計画はどのように進めていくのか。

A 令和2年度末までに個別施設ごとの長寿命化する個別施設計画を策定するよう国から示されている。これは、主に個別施設ごとの取組方針、将来のコストデータの整備・分析、財政状況の予測を踏まえて優先順位を検討し、公共施設の長寿命化を図る公共施設再配置の次期計画と位置付けていく。

#### 用語の解説

##### 予算

地方公共団体の収入や支出の見積もりで、行政サービスの内容を示す重要な計画です。この予算は市長が作成して議会に提出され、内容の審査を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて、予算が決まります。

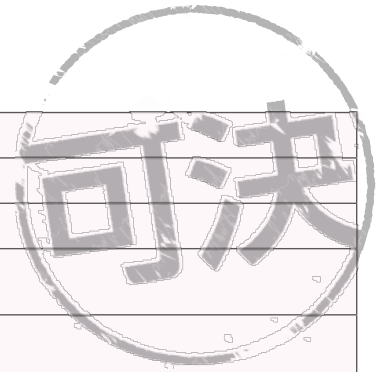
##### 当初予算

4月1日からの1年間に必要となる予算で、年度が始まる直前の3月定例会で決まります。

しかし、年度の途中で、状況の変化などで、当初予算に変更を加える必要がある場合は補正予算で対応します。なお、補正予算も議会の議決を受けて決まります。

##### 常任委員会

市の一定部門の事務に関する調査及び議案、陳情等の審査を行うための委員会です。西尾市では4つの常任委員会を設け、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。


**審議結果**
**01 / 3月定例会で審議され可決された議案**


条 例	西尾市公契約条例の制定について
	西尾市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市職員の給与に関する条例及び西尾市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市農業集落家庭排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市渡船事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
西尾市都市公園内体育施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
令和元年度 補正予算	令和元年度西尾市一般会計補正予算（第7号）
	令和元年度西尾市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	令和元年度西尾市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）
	令和元年度西尾市農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）
	令和元年度西尾市介護保険特別会計補正予算（第5号）
	令和元年度西尾市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	令和元年度西尾市病院事業会計補正予算（第1号）
	令和元年度西尾市水道事業会計補正予算（第1号）
令和元年度西尾市一般会計補正予算（第8号）	
令和2年度 当初予算	令和2年度西尾市一般会計予算
	令和2年度西尾市国民健康保険特別会計予算
	令和2年度西尾市介護保険特別会計予算
	令和2年度西尾市後期高齢者医療特別会計予算
	令和2年度西尾市佐久島診療所事業特別会計予算
	令和2年度西尾市病院事業会計予算
	令和2年度西尾市水道事業会計予算
	令和2年度西尾市下水道事業会計予算
	令和2年度西尾市渡船事業会計予算
人 事	西尾市副市長の選任の同意について



議場見学のご案内

議場見学をしませんか?町内会や老人会の行事、ご家族、ご友人同士でお誘い合わせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局へ電話(TEL65-2182)でお問い合わせください。

02 / 議員の賛否が分かれた議案

3月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名、表決態度																												
		市民クラブ										至誠クラブ					共産党	公明党	無所属											
		岡田隆司	神谷庄二	小林敏秋	稲垣正明	長谷川敏廣	颯田栄作	鈴木正章	稲垣一夫	鈴木武広	石川伸一	永山英人	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	松崎隆治	青山繁	犬飼勝博	山田慶勝	筒井登	神谷雅章	磯部雅弘	藤井基夫	黒辺一彦	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	中村眞一
令和2年度西尾市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和2年度西尾市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和2年度西尾市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○
西尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
西尾市農業集落家庭排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和2年度西尾市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和2年度西尾市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

※○…賛成(採択) ×…反対(不採択) 趣旨…趣旨採択 ※議長(稲垣 一夫 議長)は採決に加わりません。

※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

西尾市議会 広報委員会  
電話 65-2182  
FAX 54-0311

◎本郷 照代 ○黒辺 一彦  
犬飼 勝博 磯部 雅弘  
青山 繁 松崎 隆治  
大塚久美子 松井晋一郎  
前田 修 颯田 栄作  
(◎委員長) (○副委員長)

広報委員

これからも市議会は、市民の皆様と真摯に向き合い、力を合わせて活気ある西尾市を創っていくような体制整備を進めてまいりますので、さらなるご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

市民の皆様におかれましては、日ごろから市議会に對しまして、ご理解と温かいご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、新年度を迎え、市議会だよりをリニューアルいたしました。市民の皆様「より身近に」「より伝わりやすく」をコンセプトに、紙面を広く使っております。是非とも、ご感想をお聞かせいただきたいと思っております。



## お知らせ

### 6月定例会 開催予定

月 日	時 間	会 議	場 所
6月4日(木)	10時	本会議 (議案上程)	議場
5日(金)	10時	本会議 (一般質問)	議場
8日(月)	10時	本会議 (一般質問)	議場
9日(火)	10時	本会議 (予備日)	議場
12日(金)	10時	文教委員会	第一委員会室
15日(月)	10時	厚生委員会	第一委員会室
16日(火)	10時	経済建設委員会	第一委員会室
17日(水)	10時	企画総務委員会	第一委員会室
25日(木)	10時	本会議 (採決)	議場

### 議会豆知識

議会の議決を要する案件として提出された議案等については、より詳しく専門的に審査するため、分野ごとに分けて委員会に付託します。西尾市には4つの常任委員会があり、各委員会の所管事項は、以下のとおりです。

文 教 委 員 会	子ども部、教育委員会の所管に属する事項
厚 生 委 員 会	健康福祉部、市民病院の所管に属する事項
経 済 建 設 委 員 会	市民部、交流共創部、産業部、環境部、建設部、上下水道部の所管に属する事項
企 画 総 務 委 員 会	総合政策部、総務部、資産経営局、危機管理 局、会計課、議会事務局、監査委員事務局、 消防本部の所管に属する事項および他の 常任委員会の所管に属しない事項

### 議場見学をしませんか？

町内会や老人会の行事、ご家族、ご友人同士でお誘い合わせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局 (Tel.65-2182) へお問い合わせください。



### 議会テレビ中継のお知らせ

6月定例会の様子がキャッチで放映されます。ぜひご覧ください。

#### 日 時

6月9日(火) (6月5日一般質問)

6月11日(木) (6月8日一般質問)

6月26日(金) (6月9日予備日)

※いずれも18時から放送します。

#### 放送チャンネル

ケーブルテレビ「キャッチ」

地上デジタル 11ch

#### インターネットで議会を見てみよう

西尾市ホームページ

(右記QRコード)からアクセス  
できます。



## 表紙の写真を募集!!

「にしお市議会だより」のリニューアルに伴い、市民の皆様により身近に感じていただくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「私が好きな西尾のこんなところ」です。写真の掲載にあたり、写真データの容量については5メガ以上のJPGデータが必要で、撮影された方のお名前・作品タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる詳細については、議会事務局 (Tel.65-2182) にお問い合わせください。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひご応募ください!